

地域の危険度マップ

地域の危険度マップとは

「揺れやすさマップ」で示された震度と建物構造(木造・非木造)、建築年次別の建物棟数(平成22年1月1日現在)から全壊する建物の割合(全壊率)を算出し、50mメッシュ毎に、4段階の危険度として示したものです。特に、オレンジ色で示した地域ほど、危険度が高くなり、相対的に被害を受けやすい建物が多いことを示しています。なお、実際には、地震に対する建物の強さは個々の建物により異なります。そのため、危険度が高い地域であっても耐震化した建物は倒れにくく、反対に危険度の低い地域であっても老朽化した建物は全壊する可能性があります。特に古い木造建物は地震に弱い傾向がありますので、危険度が低い地域であっても十分な注意が必要となります。

古い木造建物にお住まいの方は、耐震診断を受け、必要に応じて耐震改修工事を行うことをお勧めします。

このマップの作成方法は、平成17年3月に内閣府が策定した「地震防災マップ作成技術資料」にもとづいています。



美郷町役場

美郷町保健センター

美郷町学友館
(六郷出張所)

美郷町公民館
(仙南出張所)

0 500 1,000 2,000m

美郷町防災行政無線



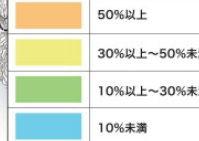
美郷町内に点在する防災行政無線子局

町では平成20年度より防災行政無線を整備しており、平成23年度で全ての子局が設置完了します。防災行政無線からは「緊急地震速報」も放送されますので、音聲から情報収集を心がけてください。

防災行政無線放送内容確認ダイヤル **0187-85-3981.3982**

地域の危険度マップの凡例

美郷町に大きな被害をもたらした陸羽地震と同規模の地震が発生した場合の建物全壊率(地域内の建物の中で全壊する建物の割合)



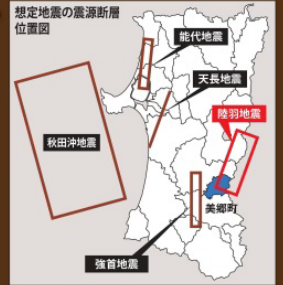
揺れやすさマップ

揺れやすさマップとは

「揺れやすさマップ」とは、平成9年3月に秋田県が実施した「秋田県地震被害想定調査」における想定震源「陸羽地震(マグニチュード7.2)」が発生した場合に、地域の地盤の状況とそこで起こりうる地震の両面から、地表の揺れやすさ(予測震度)を重ね合わせ、地域で最大となる震度を50mメッシュで表現したものです。

なお、震源の位置や地震の規模が異なれば、地域の地表の揺れはマップに示した震度よりも強くなったり弱くなったりすることがあります。

このマップの作成方法は、平成17年3月に内閣府が策定した「地震防災マップ作成技術資料」にもとづいています。



想定地震の震源断層位置図

揺れやすさマップの凡例



0 2,000 4,000m